

IAMAS ARTIST FILE #04

ALIMO・若見ありさ 「描く・動く／芸術とアニメーション」

上映とトーク・セッション



“Island of Man” by ALIMO



“Birth-weavin'life” by Arisa WAKAMI

2017. 3/4(Sat), 5(Sun)

岐阜県美術館 [講堂]

入場無料

情報科学芸術大学院大学[IAMAS] 岐阜県美術館・共同開催企画

3/4 (Sat) 14:30～16:10

上映

Birth-つむぐいのち by 若見ありさ (19分)

ALIMO WORKS <2004-2013> by ALIMO (44分)

トークセッション

ALIMO(美術家)

林緑子(シアターカフェ・運営スタッフ)

西山恒彦(岐阜県美術館学芸員)

3/5(Sun) 14:30～16:10

上映

ALIMO WORKS <2004-2013> by ALIMO (44分)

Birth-つむぐいのち by 若見ありさ (19分)

トークセッション

若見ありさ(アニメーション作家)

林緑子(シアターカフェ・運営スタッフ)

西山恒彦(岐阜県美術館学芸員)

ALIMO・若見ありさ

「描く・動く/芸術とアニメーション」

2017. 3/4(Sat), 5(Sun)

14:30~16:10 入場無料

岐阜県美術館 [講堂]

「描く・動く/芸術とアニメーション」

情報科学芸術大学院大学 [IAMAS] に関するアーティストを取り上げる『IAMAS ARTIST FILE』第4弾。今回はアニメーションの上映とトークセッションです。IAMAS卒業生のALIMO(ありも)と若見ありさは、発表する場所は少し異なりますが「アート」を意識しながらアニメーションを作ってきました。国内のみならず海外でも評価される両名の作品世界を紹介します。

[トーク・ゲスト] 林緑子

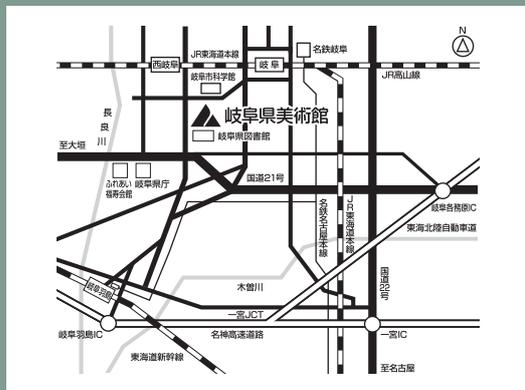
1972年生まれ。2000年から東海地方を中心に、自主上映団体「ANIMATION TAPES」を主宰。2012年より、名古屋市中区大須にて、江尻真奈美と共に「お茶と映像」を楽しめる上映スペース「シアターカフェ」を運営。

[アクセス]

〒500-8368 岐阜県岐阜市宇佐4-1-22

「没後100周年記念オデロン・ロンドン展」開催中

※美術館の開館時間 | 10:00~18:00 (入場は17:30まで)



公共交通機関ご利用の場合

- JR東海道本線西岐阜駅 南口から南東へ徒歩約15分

- 西ぎふくるくるバス(大人100円、小学生50円)

JR西岐阜駅南口乗車 [約5分] 「県図書館・美術館」下車
1日7便 [復路は約30分]

- 岐阜バス(有料) 鏡島市橋線

JR岐阜駅前 [6番乗場]・名鉄岐阜駅前 [1番乗場]で

「市橋」行きに乗車 [約15分] 「県美術館」下車

タクシーご利用の場合

- JR東海道本線岐阜駅および名鉄岐阜駅から乗車 [約10分]

自家用車ご利用の場合

- 名神高速道路 岐阜羽島ICから県庁方面へ北進 約10km

- 東海北陸自動車道 岐阜各務原ICから国道21号線を西進 約10km

駐車場のご案内

- 県図書館地下駐車場、美術館・図書館東駐車場、

美術館・図書館西駐車場をご利用ください。(無料)

- 車いすをご利用の場合は、美術館通用口またはレストラン北側の駐車場をご利用ください。(無料)

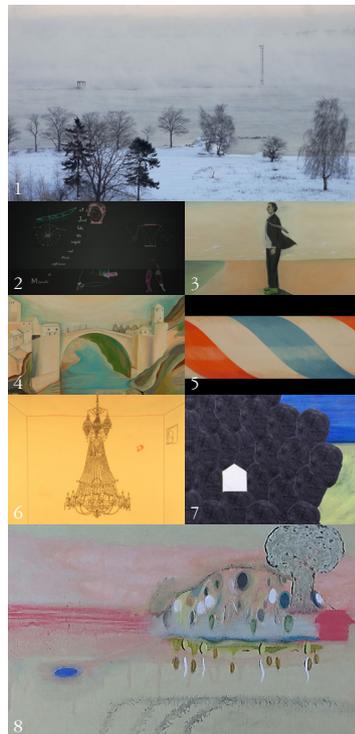
ALIMO WORKS

<2004-2013>

2004-2013/44分

「アニメーション・タブロー」という方法論によって制作されたALIMOのアニメーションは、描くことと消すことの繰り返しによって、描いた痕跡が画面に積み重なっていきます。この手法は当初から一貫して行われてきた描く行為のアーカイブであり、その痕跡は描かれた物語に潜む「沈黙」を語るための重要な要素となっています。今回は、初期作品『園』から近年エストニアで制作した『WHITE』まで計8作品を上映します。

- 1 | WHITE (2013) 2 | 開かれた遊び、忘れる眼 (2012)
- 3 | 人の島 (2011) 4 | リーゾー (2007)
- 5 | notice Bhim (2009) 6 | Chandelier (2006)
- 7 | A WHITE HOUSE IS FAR (2005) 8 | 園 (2004)



ALIMO (ありも)

1977年山口生まれ。多摩美術大学、IAMASを経て東京藝術大学大学院映像研究科修了後、エストニアで創作制作を行う。現在は広島とエストニアを拠点に活動。近年はポーラミュージアムアネックス展、DOMANI・明日展、国際芸術センター青森、ザグレブ現代美術館、文化庁メディア芸術祭・アート部門、バンクーバー国際映画祭等で作品を発表している。第11回岡本太郎現代芸術賞特別賞受賞。

Birth - つむぐいのち

2015/19分

企画・総監督：若見ありさ

監督・アニメーション：荒井知恵・こぐまありさ

つながっていく、いのちの誕生と不思議。3名の女性が出産体験を語り、アニメーション作家が映像化。妊婦の視点で語られるドキュメンタリーアニメーション。宮城・仙台アニメーショングランプリ2016(グランプリ)、Los Angeles Documentary Film Festival (ベスト監督賞)、西東京市映画祭(グランプリ)、映文連アワード2016(優秀企画賞)、Calcutta International Cult Film Festival (インド) ベスト女性監督賞など、国内外の映画祭で大きな評価を得た話題作。



若見ありさ (わかみ ありさ)

アニメーション作家。子ども向け教育番組のアニメーションを制作する傍ら、個人でドキュメンタリー映像やアニメーションを制作。ガラス台を使用した砂絵アニメーション「Chorus」や赤ちゃんとお産祝いのコマ撮りアニメーション「Blessing」などが10カ国以上の映画祭で上映される。自身の出産体験を元に企画した「Birth-つむぐいのち」が国内外で高い評価を得ており、現在、第2弾「Birth-おどるいのち」を制作中。